

PASIÓN 2 ~abriendo puertas~



ご挨拶



この度は、「Pasión2 ～abriendo puertas～」オンライン配信のお申し込みをいただきまして、誠にありがとうございます。

2022年8月5日に座・高円寺2にて開催した公演を収録いたしました。

公演とオンライン配信は、昨年私の地元 静岡県沼津市で行った「Pasión～若きフラメンカたち～」に引き続き、文化庁のARTS for the future! 2の助成をいただいております。

Pasiónシリーズは「若い力でフラメンコ界にエネルギーを」「助成金があるからこそできるスケールの大きな劇場公演を」の2つをコンセプトにしています。フラメンコ界の未来へ向けた新たな挑戦をスタートしたい！という私の呼びかけに賛同してくれた前回からの仲間たちに、さらに今回強力な新しいメンバーが加わり、みんなで力を合わせ本番を楽しむことができました。フラメンコを通して皆様に元気やエネルギーを感じていただければ、これほど嬉しいことはありません。

Pasión2では、群舞の演目を中心に構成しておりますが、それぞれのメンバーの個性あふれる素敵な舞台を皆様にご覧いただきたいと思っております。

また、今回皆様にご覧いただく動画は、本番当日 昼公演・夜公演に撮影した映像と、前日に超至近距離で撮影したものを織り交ぜたものとなっております。劇場でご覧いただくものとはまた一味違った、フラメンコの魅力を、様々な角度から感じていただければ幸いです。

私たちの更なるチャレンジを、ぜひ最後までごゆっくりご覧ください。

久保田晴菜

プロフィール

1991年 静岡県沼津市出身。

2歳より城井二葉氏にフラメンコを、3歳より秋山祐貴子氏にモダンバレエを習う。

幼少の頃より短期渡西を繰り返し、様々な舞踊家に師事。

2009年より小島章司フラメンコ舞踊団員として活動。ハビエル・ラトーレ演出・振付の作品「ラ・セレスティーナ」の初演メンバーとして、2011年フェスティバル・デ・ヘレス（ビジャマルタ劇場公演）や、2012年ピエナル・フラメンコ（マエストランサ劇場公演）など、フラメンコの本場であるスペインでの公演にも参加。

2013年日本大学芸術学部演劇学科演出コース卒業。

2013年～2014年、2019年～2020年と2度スペインへ長期留学する。

2013年11月にマドリッドで行った自主企画コンサートは、日西交流400周年記念事業に認定される。

現在は、オペラとの共演を始め、多数の劇場公演や、文化庁主催の文化芸術による子供育成推進事業（ワークショップ・巡回公演）出演、NHK Eテレ「デザインあ」、フジテレビ「めざましテレビ」出演など、精力的に活動を行っている。

受賞歴：

2017年 日本フラメンコ協会主催「第26回新人公演」奨励賞。

2017年～2019年 「第9回・第10回CAFフラメンコ・コンクール」ファイナリスト。

2019年 現代舞踊協会 平成30年度河上鈴子スペイン舞踊新人賞。

2020年 スペイン・セビージャにて開催されたConcurso Talento Flamencoにて、アジア人として初めて決勝に進出、準優勝。

2020年 沼津朝日賞。

2022年 第11回CAFフラメンコ・コンクール 準優勝。



ヴォダルツ・クララ [バイレ]

幼少の頃よりバレエやタップダンス、演劇を学び、舞踊や舞台に親しむ。
2002年より青木愛子氏に師事。
2013年～2019年「CAFフラメンコ・コンクール」ファイナリスト。
2014年 日本フラメンコ協会主催「第23回新人公演」奨励賞受賞
2020年 スペイン ヘレス・デ・ラ・フロンテーラにて開催された
「Concurso Internacional De Baile Flamenco Puro
フラメンコ・プーロ国際コンクール」ファイナル進出
(PREMIO ESPECIAL CENTRO DE BAILE JEREZ受賞)
2020年2月より独立。
新たなステージに活躍の場を求め、ソロでの活動を開始。



瀬戸口 琴葉 [バイレ]

4歳からフラメンコをはじめ、沙羅一栄氏、板坂剛氏、初瀬河典子氏、矢野吉峰氏に師事。
2013年、日本フラメンコ協会主催「第22回新人公演」にて奨励賞受賞、第2回エルスール財団新人賞(フラメンコ部門)受賞。
渡西を繰り返し、ラファエル・カンパージョ、アデラ・カンパージョ、エル・オルーコ、ミゲル・アンヘル・エレディア等数多くのスペイン人アーティストに師事。
2017年、第一回グラナダフェスティバル・出演者公開オーディションにて第一位獲得、エシャビラクラブ(グラナダ)及びアルムニェカル植物公園(グラナダ)での日本文化週間公演にソロ出演。
2019年、第10回CAFフラメンコ・コンクールファイナリスト。
2022年9月から文化庁新進芸術家海外研修制度によりセビージャへ2年間留学中。



小谷野 宏司 [バイレ]

大学時代フラメンコに出会う。
日本では、杉本明美氏、今枝友加氏、吉田久美子氏等に師事。
スペインでは、マヌエル・ベタンソス氏、ラファエル・カンパージョ氏等の元で基礎を学ぶ。
その後、生活に根強く関わるフラメンコに感銘を受け、アンヘリータ・バルガス氏、コンチャ・バルガス氏、ルイス・ペーニャ氏に特に強く影響を受けるほか、多数のアーティストに師事する。
都内を中心に全国のタブラオ、イベントに多数出演。
現在は渡西を繰り返しながら自身のフラメンコを探し、教授活動も行っている。



プログラム 第1部

アレグリアス
Alegrías

久保田晴菜、ヴォダルツ・クララ、瀬戸口琴葉、
沖真悠子、佐藤陽美、脇川愛、伊藤笑苗、小澤明日美、野上裕美

【振付：久保田晴菜】

「喜び」を意味し、ひとときわ明るく躍動的でリズムカルな音楽や踊りが特徴的な曲。女性たちの華やかでダイナミックな踊りや、音楽のハーモニーをお楽しみください。
さあ、私たちの挑戦の扉が、いま開きます。

タラント
Taranto

徳永健太郎、小松美保

小谷野宏司、中原潤、出水宏輝(Farolito)

【振付：小谷野宏司、中原潤】

鉱山労働者の嘆き・苦しみを唄ったとされる曲。
ドラマチックな曲調が魅力のタラントを、男性ならではの表現方法でクラシカルかつムイフラメンコな作品に仕上げました。

アラ デリーバ
A la deriva～漂流～
森川拓哉 作曲

ヴォダルツ・クララ、久保田晴菜、脇川愛、伊藤笑苗

【振付：ヴォダルツ・クララ】

本公演のために作曲されたオリジナル曲に乗せて、クラシコ・エスパニョールの舞踊スタイルを用いて踊ります。
「長い漂流を経て知らない場所に辿り着く」という壮大なストーリーを感じてください。

マルティネーテ イ シギリージャ
Martinete y Siguiriya

三枝雄輔、瀬戸口琴葉

小谷野宏司、中原潤、沖真悠子、佐藤陽美、小澤明日美

【振付：瀬戸口琴葉】

苦悩や嘆きの歌といわれるシギリージャ。フラメンコの曲種の中でも最も歴史が長いとされるこの曲に、歴史が始まったばかりの私たちが挑戦します。
深みと重厚感のあるコンパスの中で、私たちの世代だからこそその表現を模索しています。

プログラム 第2部

クアドロ フラメンコ
Cuadro flamenco

Tiento : 小夜

Guajira : 出水宏輝(Farolito)、野上裕美

Soleá por bulería : 鈴木時丹

カンテ : 三枝雄輔、 ギター : 北岸麻生

スペイン語で絵画を意味するクアドロ。踊っている人をミュージシャンが囲む形が、額縁で縁取ったように見えるためだと言われています。

湧き上がるフラメンコ愛が、一人一人の個性となってぶつかり合う。

うた・ギター・踊り 三者のコミュニケーションで繰り広げられるフラメンコの神髄を感じていただければと思います。

ピアヘーロ デル アルマ
Viajero del Alma

～魂の旅人～

徳永健太郎、徳永康次郎、森川拓哉、橋本容昌

徳永兄弟の2ndアルバムのタイトル曲にもなっている楽曲。雄大な自然の厳しさを感じながら懸命に旅路を進んでいく旅人をイメージした曲です。

スペシャルバージョンでお届けします。

サンブラ イ タンゴス
Zambra y Tangos

久保田晴菜、ヴォダルツ・クララ、瀬戸口琴葉、小谷野宏司、
中原潤、沖真悠子、佐藤陽美、脇川愛、伊藤笑苗、小澤明日美、
出水 宏輝(Farolito)、野上裕美、小夜、鈴木時丹

【振付 : 久保田晴菜、ヴォダルツ・クララ、瀬戸口琴葉、小谷野宏司】

グラナダの民謡が起源とされるサンブラは、アラビア的な風情が感じられる曲。一人ひとりルーツの違う私たちが、ランプの光に導かれ集まります。

仲間との絆、自分の進む道。手探りで歩む私たちのフラメンコとは？
4人の振付による、合同作品です。

ソレア
Soleá

久保田 晴菜

「孤独」を意味し、フラメンコの母とも呼ばれるフラメンコの代表的な曲。

悲しみや苦しみに耐え昇華し、最後は強く生き、救いを見いだすというストーリーがあります。

フラメンコの奥深さと向き合い、その苦しみの先に見える一筋の光と、私たちの未来がつながるよう、願いを込めて踊ります。



中原潤 [バイレ]

幼少期よりフラメンコを始め、19歳で初めて渡西。2017年、エルスール財団新人賞（フラメンコ部門）受賞。2018年、初の主催公演『ARTE FLAMENCO』開催。その後2度の渡西を経て、2019年、CAFフラメンコ・コンクール優勝。2019年、マドリードの国立舞踊学校に留学。留学中、Taberna Flamenca El Cortijoに出演する。



出水宏輝 [バイレ] (Farolito)

10歳より、ギター・カンテを田中光夫氏に、バイレ・パルマを棚原美和氏に師事。2014年「トビタテ！留学 JAPAN日本代表プログラム」の1期生としてスペイン留学。2018年、全日本フラメンココンクールにて努力賞受賞。2019年、日本フラメンコ協会新人公演で奨励賞受賞。2021年、第10回エルスール財団新人賞（フラメンコ部門）受賞。



沖真悠子 [バイレ]

大学在学中にフラメンコに出会い、卒業後に渡西。現地ではアリシアマルケス、ファン・ポルビージョ、ピラール・オルテガ等に師事。帰国後は田村陽子氏、土井まさり氏に師事。2018年、日本フラメンコ協会新人公演奨励賞受賞。2017年第9回、2019年10回CAFフラメンコ・コンクール フェイナリスト。現在は、都内を中心にタブラオ等で活動中。



佐藤陽美 [バイレ]

6歳よりフラメンコスタジオマジョールにて、鈴木真澄氏、三枝雄輔氏に師事。また、短期渡西を繰り返し、ファン・ポルビージョ、サライ・デ・ロス・レジェス、ラ・モネタ等に学ぶ。2017年、日本フラメンコ協会新人公演 準奨励賞受賞。2018年、同奨励賞受賞。現在はマジョール舞踊団として活動するとともに、タブラオ出演にて研鑽を積む。



脇川愛 [バイレ]

5歳よりフラメンコを始める。その後、平富恵スペイン舞踊研究所にてスペイン舞踊全般を学び、公演に出演。2018年、日本フラメンコ協会新人公演 準奨励賞受賞。大学卒業後、スペインにて多くの著名なアーティストに師事。現在は田村陽子氏に師事しながら、様々な舞踊経験を活かした独自のフラメンコスタイルを追求し、都内タブラオなどで活動中。



伊藤笑苗 [バイレ]

4歳よりフラメンコ、クラシックバレエを始める。2014年よりほぼ毎夏渡西し、Mirafloresのワークショップに参加。（初年度スカラシップ賞を受賞）2019年、CAFフラメンコ・コンクールにて海外留学賞を受賞しFundación Cristina Heerenへ留学。2020年、エルスール財団新人賞（フラメンコ部門）受賞。2022年、CAFフラメンコ・コンクール優勝。



小澤明日美 [バイレ]

大学時代にフラメンコに出会う。2013年より篠田三枝氏、2015年より梶山彩沙氏等に師事。現在は、都内を中心にタブラオ等で活動中。



野上裕美 [バイレ]

大学時代にフラメンコと出会うその後、短期渡西を重ね様々なアーティストに師事。2018年、日本フラメンコ協会新人公演 奨励賞受賞。2020年、長期留学中に、SevillaのPeña Flamenca Torres MacarenaやArcos de la fronteraのPeña Familia Floresでのライブに出演する。以後頻りにスペインに行きながらフラメンコを学ぶ。



小夜 [バイレ]

7歳よりフラメンコを始める。2014年、日本フラメンコ協会新人公演にて最年少奨励賞を受賞。以後舞台活動を開始する。2016年、ヘレスに短期就学し、Miguel Angel Herediaに師事。2017年、CAFフラメンココンクール準優勝。スペイン留学中にタブラオに出演し好評を博す。



鈴木時丹 [バイレ]

幼少期よりフラメンコを始め、高校卒業後にスペインへ留学。主にPepe torres, El Toromboのもとでフラメンコを学ぶ。踊りとギターを通しフラメンコの勉強に励む。



徳永健太郎 [ギター]

スペインのFundación Cristina Heeren卒業後、同校講師。2010年、アンダルシア・フラメンコギターコンクール準優勝。同年スペインにてソロ公演を行う。

徳永康次郎 [ギター]

スペインのFundación Cristina Heeren卒業後、同校講師。2019年、バルセロナ国際ギターコンクール4位。2020年、スペインの動画コンクールにてアマチュア部門優勝。



北岸麻生 [ギター]

大学在学中にフラメンコギターを始めスペインのFundación Cristina Heerenに留学。2019年、日本フラメンコ協会新人公演 準奨励賞受賞。

小松美保 [カンテ]

東京外国語大学在学中にフラメンコに出会う。卒業後、Fundación Cristina Heerenにてフラメンコや歌の基礎を学ぶ。その後も渡西を繰り返し様々なアーティストに学ぶ。



三枝雄輔 [カンテ]

踊り手として、スペインと日本を往復し、日本人離れした感性で活躍。フラメンコ芸術事業活動「LA RAÍZ」を主催。2021年より高円寺のタブラオ「エスぺランサ」を運営する。

森川拓哉 [バイオリン]

早稲田大学卒業後、パークリー音楽大学に留学。フラメンコ、ジャズ、民俗音楽など、様々なジャンルで演奏活動を行う。作編曲、プロデュース等でも活躍。



橋本容昌 [パーカッション]

パークリー音楽大学卒業。帰国後、国内外のフラメンコアーティストとの共演多数。2020年スペインに留学し、ラモン・ポリーナらに師事、活躍の場を広げる。





“こころ躍らせた”



ソニアジョーンズ 東京販売会開催!

10/23(日) 11:00~18:00

11/12(土) 11:00~18:00

■場所: Show レストラン「ガルロチ」
東京都新宿区新宿3-15-17 伊勢丹会館6F

販売会のお問合せは、ソニアジョーンズまで

TEL:054-280-2772

SONIA JOHNES



HP
soniajohnes.com



LINE



Instagram

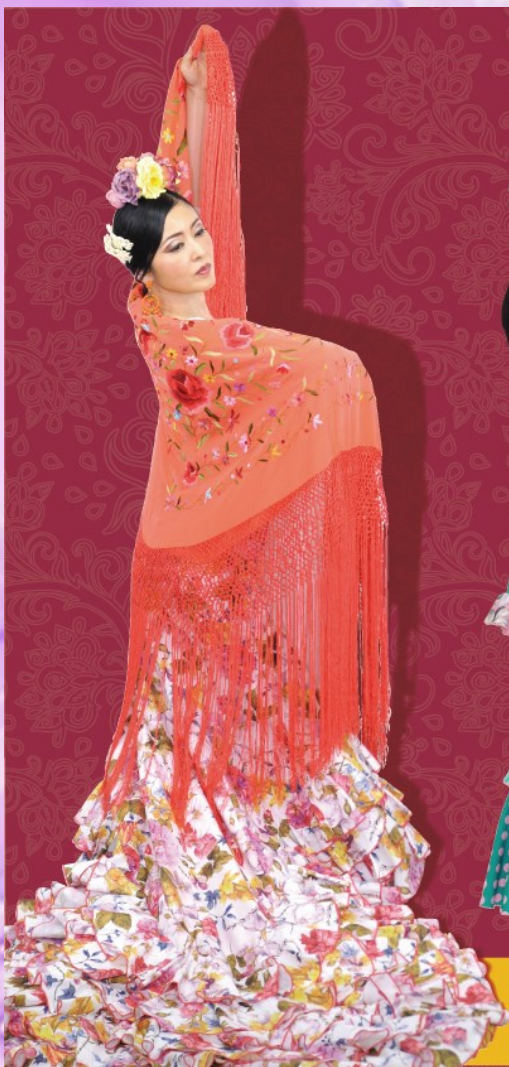
ソニアジョーンズ(予約制)

〒422-8031 静岡県静岡市駿河区有明町4-15

TEL: 054-280-2772

Email: toiwase@soniajohnes.com

新作衣装やお値打ち衣装など
盛り沢山の販売会です!
当日は、ドリンクやおつまみなども
ご用意しております!
是非一日ゆっくりと、
衣装選びをお楽しみくださいませ。



IBERIA, S.A.

EBISU, TOKIO / DESDE 1971



株式会社 **イベリア**

東京都渋谷区恵比寿1-8-5 東洋ビル6F

☎03-3449-8454

www.iberia-j.com




主催・制作

ラス オハス デ フタバ
久保田晴菜 公演事務局




〒410-0057 沼津市高沢町3-22
TEL/FAX 055-923-1943

URL : <https://haruna875587.wixsite.com/flamenco>

協賛

株式会社 池光エンタープライズ
 ソニアジョーンズ
株式会社イベリア

後援

 スペイン大使館
 インスティトゥト・セルバンテス東京
沼津市
 公益財団法人 スペイン舞踊振興MARUWA財団
日本フラメンコ協会

STAFF

【演出・振付・舞台構成】久保田晴菜
【演出補・振付】ヴォダルツ・クララ、瀬戸口琴葉、小谷野宏司
【舞台監修】城井二葉、田村陽子

【舞台監督】白戸規之
【照明】佐々木孝尚
【音響】飴谷圭介
【ビデオ】株式会社ビデオ
【写真】大森有起、佐藤尚久
【イラスト】ヴォダルツ・クララ



DESDE 1804
Cruzcampo

本公演に協賛しています。

8月5日、座・高円寺2にご来場いただきましたお客様の中から、昼・夜各100名様にスペインビール「クルスカンポ」をプレゼントいたしました。



 **Cruzcampo**
アンダルシア No.1 ビール

クルスカンポはトーマスとロベルトのオズボーン兄弟によって、アンダルシア州の州都であるセビリアに誕生して以来、多くのスペイン人の支持を受けてきました。クルスカンポという名前は、セビリアにある寺院「ラ・クルス・デル・カンポ」に由来し、スペイン語でクルスは十字架、カンポは野原、草原を意味します。

フロントラベルにはホップを使用したビール醸造を考案したと言われる「ガンプリヌス王」がプリントされており、ビール好きが認める証にもなっています。

薄い黄金色が華やかで、口に含むとコーンと麦芽の香ばしさが絶妙に絡み、ヒルスナー特有のさっぱりとした味わいの中にもうまみと苦みが広がります。

のど越しもさわやかで、胡椒のようなスパイスさが余韻に残ります。赤いマトソースと黄色い卵がフラメンコダンスを連想させる、アンダルシア地方の代表的な家庭料理「フランメンコ・エッグ」など、味のしっかりした料理との相性は抜群です。

内容量：330ml / IBU：20 / 度数：5.6%

THE ORIGINAL SPANISH ARTISAN BEER